

排水機場見学会開催のお知らせ

1. 概要

岐阜市曾我屋にある根尾川排水機場及び、瑞穂市生津にある糸貫川・天王川排水機場において、地元の皆様に向けた見学会を開催します。

本見学会は、岐阜版アダプト・プログラム“ぎふまち育て隊”などの活動を地元で行っている「合渡まちづくり協議会」からの要請にお答えし、実施するものです。

普段は近くを通り過ぎるだけで、中にどのような機械があるのか、どうやって排水を行うのかなど、あまり知ることの無い排水機場の中身を地域の皆様に知って頂くと共に、水防を始めとする災害対策への意識向上の機会となるものと考えております。

【参考】岐阜版アダプト・プログラム“ぎふまち育て隊”

<http://www.city.gifu.lg.jp/c/19020008/19020008.html>

2. 日時

平成24年 6月23日（土）

根尾川排水機場 午前 9時30分～ 午前10時00分

糸貫川天王川排水機場 午前10時10分～ 午前11時00分

3. 参加者

国土交通省 二名程度

合渡まちづくり協議会 十数名程度

4. 解禁

指定なし

5. 問合せ先

国土交通省 木曾川上流河川事務所 管理課長 加藤 義夫

電話 058-251-1321（代表）

別添資料 一 排水機場概略情報



糸貫川天王川排水機場（長良川）

昭和36年6月梅雨前線豪雨により発生した水害を契機に整備された排水機場。

昭和45年度より工事着手し、昭和48年度には稼動を開始している。平成8年度には全ての機器整備が完了し完成機場となった。

糸貫川の必要排水量2.4m³/sに対応するため8m³/sのポンプが3機、天王川の必要排水量3.2m³/sに対応するため8m³/sのポンプが4機、それぞれ設置されている。



根尾川排水機場（伊自良川）

昭和51年9月台風17号により発生した水害を契機に伊自良川の激特事業が採択され、事業の一貫として整備された排水機場。

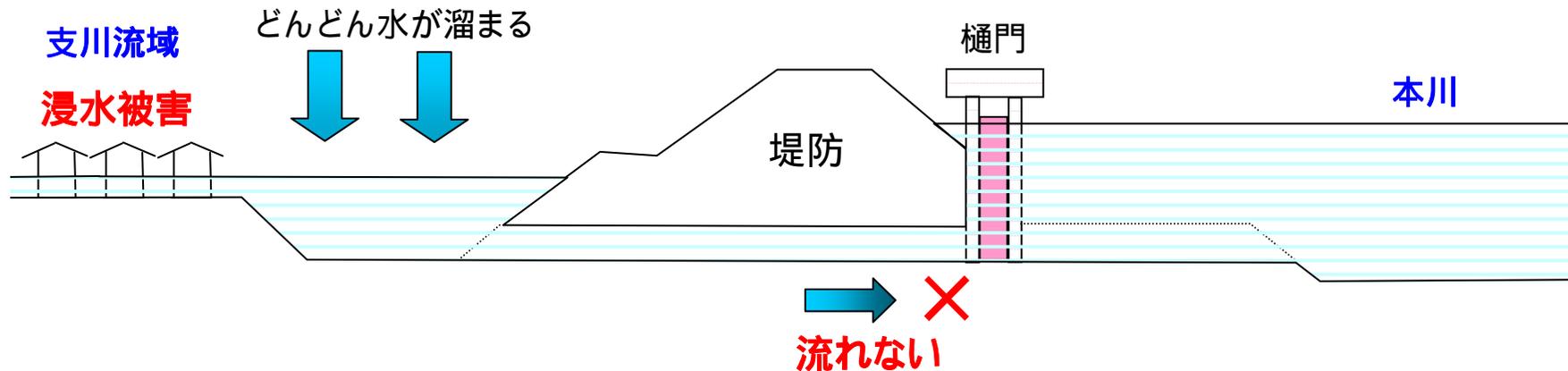
昭和56年度に全ての機器の整備が完了し稼動を開始している。

根尾川の必要排水量1.0m³/sに対応するため5m³/sのポンプが2機設置されている。

参考(排水機場の役割)

排水機場が無い場合

支川・堤内地の水が本川に自然に流れ出すことができなくなり、宅地等の浸水被害が発生します。



排水機場がある場合

強制的に本川へ水を排水することで、浸水被害を軽減できます。

